

I 世界史B問題

中国の明の冊封を受けていた朝鮮を16世紀末に豊臣秀吉が侵略すると、宗主国の明は朝鮮に援軍を派遣した。17世紀には中国東北部で満州人の清が台頭して朝鮮を服属させ、やがて中国全土を支配した。朝鮮では、清の冊封を受ける一方で清を夷狄視し、自らが正統な「中華」を受け継ぐとする「小中華」思想が生まれた。19世紀には朝鮮に日本が進出し、日朝修好条規を結んで朝鮮の独立を宣言するが、清も対抗して朝鮮への干渉を強め、壬午軍乱・甲申政変では閔氏政権を支援した。朝鮮をめぐる日清両国の対立から19世紀末に起こった日清戦争に日本が勝利し、下関条約で清は朝鮮の宗主権を放棄した。その後朝鮮は、自主独立の国として大韓帝国と改称した。（300字）

Ⅱ 世界史B問題

A

| | |
|---|------|
| a | 衛氏朝鮮 |
| b | 楽浪 |
| c | 黄巾 |
| d | 永嘉 |
| e | 拓跋 |

| | | |
|-----|------|--------|
| (1) | (ア) | 康熙帝 |
| | (イ) | アイグン条約 |
| (2) | (ア) | 司馬遷 |
| | (イ) | 冒頓単于 |
| (3) | 趙 | |
| (4) | 郡国制 | |
| (5) | 司馬炎 | |
| (6) | 安史の乱 | |
| (7) | (ア) | 太武帝 |
| | (イ) | 平城 |

B

| | |
|---|-------|
| f | セリム1世 |
| g | メディナ |

| | |
|------|------------|
| (8) | アチェ王国 |
| (9) | マリ王国 |
| (10) | イクター制 |
| (11) | ファーティマ朝 |
| (12) | ナセル |
| (13) | アッバース1世 |
| (14) | ムハンマド=アリー朝 |
| (15) | サダム=フセイン |
| (16) | キュロス2世 |
| (17) | オランダ |
| (18) | チョーラ朝 |
| (19) | ヤークーブ=ベク |
| (20) | カラハン朝 |

Ⅲ 世界史B問題

西ローマ帝国滅亡後、ビザンツ皇帝の保護下に入ったローマ教会はコンスタンティノープル教会と首位権をめぐり次第に対立を深めた。8世紀に皇帝レオン3世が聖像禁止令を発すると、ゲルマン人布教に聖像を用いていたローマ教会が反発し、イスラーム勢力を撃退したフランク王国に保護を求めて接近した。ピピンがローマ教皇の承認を得てカロリング朝を樹立すると、ピピンはラヴェンナ地方を教皇に寄進し、これが教皇領の起源となった。ピピンの子カール1世が西ヨーロッパをほぼ統一すると、教皇レオ3世はカールにローマ皇帝の帝冠を与えた。これによりローマ教会はビザンツ皇帝から自立し、11世紀半ばに両教会は相互破門によって正式に分裂した。（300字）

Ⅳ 世界史B問題

A

| | | |
|------|-------------|-----------------|
| (1) | 植民市 | |
| (2) | ヘロドトス | |
| (3) | アウグストゥス | |
| (4) | ミラノ勅令 | |
| (5) | (ア) | ハギア（セント）=ソフィア聖堂 |
| | (イ) | 軍管区（テマ）制 |
| (6) | ラテン帝国 | |
| (7) | ティムール | |
| (8) | ヤゲウォ（ヤゲロー）朝 | |
| (9) | ロマノフ朝 | |
| (10) | スウェーデン | |
| (11) | セヴァストーポリ | |
| (12) | プロイセン | |
| (13) | (ア) | サン=ステファノ条約 |
| | (イ) | ビスマルク |

B

| | |
|---|--------|
| a | ブルガリア |
| b | ライプニッツ |

| | | |
|------|---------------------------|-------|
| (14) | 父なる神，子なるイエス，聖霊は同質とする説である。 | |
| (15) | (ア) | フス |
| | (イ) | ウィクリフ |
| (16) | イサベル | |
| (17) | リンネ | |
| (18) | フランス | |
| (19) | ムッソリーニ | |
| (20) | アカデミー＝フランセーズ | |
| (21) | ヴォルテール | |
| (22) | ラインラント | |
| (23) | 1960年 | |
| (24) | アレクサンドル2世 | |
| (25) | ケロッグ | |